

2020年11月26日

辻村 真貴教授をお招きし、地下水に関する講演会を開催しました

2020年11月25日(水)、筑波大学 辻村真貴教授をお招きし、「水循環基本計画改定と地下水資源研究」をテーマに、地下水研究における動向と課題についてご講演いただきました。辻村教授のご講演は、昨年に引き続き今年で2回目となります。

辻村教授は、水文学、水資源学、水環境学がご専門で、研究活動や学生の指導をはじめ、学協会活動や政府主催の有識者会議の委員等を歴任され、日本国内にとどまらず、グローバルにご活躍されております。

本講演では、水循環を把握するためには、水が「どこから来るのか」「どこを流れてくるか」「どのくらいの時間で流れてくるか」といった水の履歴情報を明らかにすることが重要であることや、山地から低地に至るまでの地下水流動や気候変動に伴う地下水涵養の変化といった水循環に関する事例を交えて、最先端の科学的アプローチをご紹介いただきました。

今回は、新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる講演となりましたが、社員からたくさんの質問が寄せられ、地下水に関わる問題や展望について、活発な議論が展開されるなど、大盛況のうちに終了いたしました。



<プロフィール>

氏名：辻村 真貴

所属：国立大学法人筑波大学 生命環境系 教授

専門：水文学、水資源学、水環境学

受賞：2007年5月 日本地下水学会功労賞

2008年8月 水文・水資源学会論文賞

以上



<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング

TEL:03-5246-4150

URL:<http://www.atk-eng.jp/>

経営管理本部 片山、太田